



2022-23 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
RI 2820地区ガバナー 大野 治夫

Hasaki Rotary Club Weekly



ガバナー公式訪問

No.2144・2145合併号 2022年10月6日発行
地域社会の地域発展月間

例会プログラム

- | | |
|-----------|------------|
| ・点 鐘 | ・幹 事 報 告 |
| ・国 歌 斉 唱 | ・委 員 会 報 告 |
| ・ロータリーソング | ・ニコニコ・財団報告 |
| ・RIテーマ唱和 | ・出 席 報 告 |
| ・ビジター紹介 | ・卓 話 |
| ・会長あいさつ | ・点 鐘 |

創立：1978年2月23日
加盟：1978年4月14日
例会場・事務所：神栖市商工会波崎支所
〒314-0343 茨城県神栖市土合本町5丁目9809-527
電話 0479(48)0333
例会日：毎週木曜日 12時30分～13時30分
○会 長 安 藤 寿 博
○会長ニレト兼副会長 伊 藤 恭 弘
○幹 事 金 子 大 作
○副 幹 事 遠 藤 貴 之

第2143(10回) 例会報告

令和4年9月15日(木)曇り

進行：後藤 S A A

本日のお客様：大野 治夫ガバナー様、栗林 豊ガバナー補佐様、

加藤 貴史地区副幹事様、瀬戸口 進地区副幹事様、岩井 昭一様(鹿島臨海RC)

◇ 会長あいさつ安藤(寿) 会長

今月12日に、ロッテ・日ハム戦のナイター観戦にいかってきました。何十年ぶりの野球観戦なので、見るものすべて新鮮でした。参加者は、会員・家族の8名でしたが、楽しく観戦してきました。親睦委員長が大変野球好きで本当に助かりました。できればまた行きたいと思っています。ビッグボスと佐々木朗希を見たいと思っていましたがなかなか見つけることができず、3塁ベンチはみんなビッグボスに見えていまして、別人を写真に収めていましたが、1枚だけ新庄監督らしい人物が写っていましたことで、やや満足しています。



今日の第三例会はガバナー公式訪問ですが、大野ガバナーに出席をいただいて今日の例会が、秋の稲穂に負けないくらい、実りあるものであり、楽しい時間となりますよう皆様をお願いいたします。

◇ 幹事報告金子幹事

1. 大久保ガバナーエレクト事務所開設の案内

開設日 9月13日

所在地 ホテルテラスザガーデン1F

◇ 卓話大野治夫ガバナー

2022-23年度 地区スローガン・地区目標

【地区スローガン】

enjoy life ~人生を楽しむ~

【地区目標】

一人一人が想像力を持って奉仕する



【具体的行動目標】

1. クラブサポートと地区運営強化

- ・会員増強・維持(地区会員2,000名の回復・クラブ純増2名・女性会員の拡大)、新クラブ設立
- ・地区目標、行動計画の更新
- ・リモートシステムによる会議開催

2. 質の高い奉仕活動の推進
 - ・クラブセントラルを活用しロータリー賞達成を支援
 - ・ロータリーを学び互いに成長する機会の提供
 - ・持続可能な開発目標（SDGs）に貢献する奉仕活動の推進
 - ・友好地区との協議による人材発掘の推進
 - ・青少年への支援を推進（IAC・RAC・RYLA・EX）
3. 公共イメージの向上
 - ・地区ホームページ・茨城新聞ロータリー情報館・SNS・他メディアの発言
 - ・第2820地区ロータリーカーによる全地域クラブ訪問
 - ・奉仕活動の学術的発信（国連・学会・新聞・雑誌）
4. ロータリー財団の活用と支援
 - ・地区補助金を活用した地域社会への貢献
 - ・奨学生の支援
 - ・ポリオ根絶、コロナ終息活動の推進
 - ・公平性の高い財団寄付の推進（年次寄付150ドル・ポリオ30ドルの達成）
 - ・ベネファクター 各クラブ1名、PHF、PHS 地区70名、MD・ASKの推進
 - ・ロータリーカードの推進
5. 米山奨学会の支援
 - ・米山記念奨学会委託事業を通じた第2820地区で学ぶ留学生の支援
 - ・米山寄付の推進、一人25,000円以上（普通寄付5,000円＋特別寄付20,000円）
6. 環境保全の推進
 - ・地球環境問題の理解を深める機会の提供
 - ・クラブ環境保全活動を支援
7. 国際大会に参加しよう

2023年5月27日～31日にオーストラリア・メルボルンで開催されます。カンガルー、コアラが待っているぞ！

◇ クラブフォーラム安藤（寿）会長

現況報告書P29～P32 本年度クラブ事業計画

各委員長より説明

ガバナーより

- ・奉仕の充実、楽しい例会の実施
- ・新会員候補者のリストアップ 会員20名に近づけるよう希望
- ・家族を含めた親睦活動、家族からもロータリー活動の理解を。
- ・地区委員会からの外部卓話を実施 ・カンボジア支援の再開
- ・クラブの身の丈に合った地域活動、青少年奉仕事業の継続

などのアドバイスをいただいた。



第2144(11回) 例会報告

令和4年9月25日(木)晴れ
進行：後藤 S A A

本日のお客様:なし

◇ 例会報告

9月25日(日)台風も去り、快晴のなか第8分区における地球環境美化清掃が玉造RC主管のもと、道の駅たまつくりに集合し霞ヶ浦の湖畔の約3kmにわたりゴミ拾いをおこないました。5クラブ50名程が参加し、約1時間和気あいあいと懇親を深めながら清掃しました。



低い識字率を回復し、 子どもたちが学校に通えるようにするためのグアテマラのプロジェクト

今年4月、国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長がグアテマラ高地の農村にある小学校を訪れたときのこと、「この国の大統領になりたい人は誰？」と尋ねると、生徒たちの手が一斉に上がりました。ロータリーが支援する読書プログラムが村で始まる前は、生徒たちが2、3年で退学してしまうことがよくあったそうです。「読書は私たちの社会を変えるでしょう。読書は無知を克服するための強力な手段です」と、校長のウィルマ・ニゼス・モレイラさんは話します。学校では通常スペイン語で授業が行われますが、グアテマラでは約25の言語が話されており、それらの地域的な言語で書かれた教材はほとんどありません。

グアテマラ識字プロジェクトは25年にわたり、読書率の向上に取り組んできました。オハイオ州出身の兄弟、ジョー・バーニンガーさん（パスウェイズ・ロータリークラブ会員）とジェフ・バーニンガーさんは、1997年、図書がないグアテマラの学校で英語教師としてボランティア活動をしていました。二人は、それを解決するためのプロジェクトを立ち上げたのです。本が届いた日には盛大なお祝いが行われました。近くでボランティアをしていた歯科医のロータリアンが騒ぎを聞きつけ、何事かを尋ねました。事態を知った彼は、「ロータリーにぴったりのプロジェクトだ」と言ってくれたそうです。

グアテマラのロータリアンは、ほかの学校での読書プログラムも支援しており、1997年以来、ロータリー財団は48件、総額650万ドルの補助金を識字率向上のために提供してきました。これまでに90地区、800近くのクラブが参加しており、多クラブ、多地区合同の草の根プロジェクトとしては、ロータリーで最大級のものとなっています。この活動は、米国の非営利団体「Cooperative for Education」からも支援を受けています。「ロータリーの推進力と熱意があればこそ」と話すのは、Cooperative for Educationのパートナー開発担当ディレクターで、パスウェイズ・ロータリークラブの会員でもあるワード・ロブさんです。

最初の教科書プロジェクトから、コンピューター室の設置、奨学金、書籍の提供、教師研修など、活動は広がっています。

学生は教科書のレンタル料を支払い、そのお金は回転資金に回され、5年後に教科書を交換するために使われます。「ロータリーの寄付が種となり、学校は自分たちで貯めたお金で教科書を買換えることができます」とロブさん。

村の学校のモレイラ校長は、奨学金で大学に進学した元生徒を振り返ります。その生徒は、ノーベル賞を受賞したパキスタンの活動家、マララ・ユサフザイさんについての本を読んだそうです。「現在、この生徒はマララさんのように大きく成長することを望んでいます」と彼女は言う。「読書が彼女の人生を変えたのです」。

ブランカ・マクチュールさんは幼いころ、祖父が持っていた雑誌に目をやり、自分も読みたいと思ったそうです。彼女が初めて読んだウサギの本『Teo El Conejo』は祖父からもらった本でした。「当時はどこにでも本を持って行ったものです。寝るときでさえもです」と彼女は回想します。2020年以降、彼女は地元小学校で教師をしており、識字プロジェクトを通じて提供される本によって、生徒の学習意欲が高められることを実感しています。「グアテマラ識字プロジェクトで提供された本が、生徒たちの学習意欲を高めるのに役立っているようです。「使える教材がたくさんあって、とても嬉しかったです。ほかの学校では、そのような資源はありませんから」

ロータリークラブHPより

◇ 出席報告 菅谷出席委員長

例会	項目	会員総数 (名誉会員を除く)	出席計算に 用いた会員数	出席または メイクアップ会員数		出席率(%)
				出席	メイク	
第1例会		14会員	14会員	出席: 12	メイク: 3	107.14%
第2例会		14会員	14会員	出席: 9	メイク: 0	64.29%
第3例会		14会員	14会員	出席: 10	メイク: 5	107.14%
第4例会		14会員	14会員	出席: 3	メイク: 8	78.58%
第5例会		14会員	14会員	出席: 休会	メイク: 休会	休会
9月度平均		89.29%				

9月度出席表 出席:○ 欠席:/ M+数字:メイクアップ回数 出席免除:免

会員名	1日	8日	15日	25日	29日	出席数	M数	会員名	1日	8日	15日	25日	29日	出席数	M数
赤出川 清	○M1	○	○	/M1	休会	3	2	高橋 佑至	○	/	/	/	休会	1	0
安藤 信一	/	/	/	/	休会	0	0								
安藤 寿博	○M2	○	○M1	○M1	休会	4	4								
泉 純一郎	○	○	○	/M1	休会	3	1								
伊藤 恭弘	○	○	○M1	/M1	休会	4	2								
遠藤 貴之	○	/	/	/	休会	1	0								
金子 大作	○M1	○	○M1	○M1	休会	4	3								
後藤美紀代	○	○	○	○	休会	4	0								
才賀 秀樹	○	/	○	/M1	休会	2	1								
西條 健一	○	○	○	/	休会	3	0								
西條 昌良	/	/	/	/	休会	0	0								
篠塚 茂男	○	○	○	/M1	休会	3	1								
菅谷 昭夫	○	○	○	/	休会	3	0								

メイクアップ 9/12 野球観戦(2020マリンスタジアム)安藤(寿)、篠塚、伊藤、西條(健)、金子会員
9/15 懇親会(プライムリブ)安藤(寿)、篠塚、伊藤、泉、金子、菅谷、赤出川、才賀会員

◇ ニコニコBOX報告 西條(健)親睦委員長

大野ガバナーを迎えて 各¥2,000

安藤寿博、金子大作、西條健一、泉純一郎、菅谷昭夫、篠塚茂男、後藤美紀代、伊藤恭弘、赤出川清、岩井昭一

大野ガバナー、栗林ガバナー補佐 ¥10,000

ニコニコBOX	0円
コインBOX	0円
ビジター(0件)	円
合計	0円

ニコニコBOX	
1週	22,000円
2週	0円
3週	40,000円
4週	0円
5週	休会
月計	53,000円
累計	119,000円

コインBOX	
1週	7,596円
2週	1,190円
3週	1,100円
4週	0円
5週	休会
月計	9,886円
累計	15,870円

10月の予定 6日 卓話 13日 卓話 地区ロータリー財団委員会
20日 クラブフォーラム 30日 地区大会